

幼稚園だより

12月号

令和4年11月30日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

ちがっていい

園長 岩崎 昇

落ち葉の舞う季節となりました。園庭の柿も見事に実り、秋の訪れと共に冬の到来を感じさせます。

さて、12月4日から10日は「人権週間」です。依然として世の中ではいじめや児童虐待、インターネット上の人権侵害、感染症や障害等を理由とする偏見や差別がやむことはありません。このような差別や偏見は、違いが原因となり違いを認めないところから生じると思います。金子みすずさんの「わたしと小鳥とすずと」という詩には、次のようにあります。「わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、とべる小鳥はわたしのよう、じべたをはやくは走れない。・・・すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい」。心の中が温くなる詩です。人は、顔や性格、趣味や思考、すべて違います。違っていいのです。その子どもたちには、この違いを認め合うことを育てていきたいと思えます。未来を担う子どもたちの心は、澄んでいます。真っ白なキャンバスにも例えられます。子どもたちの心に人権の種を植え育てるのは、大人の使命と責任です。また、子どもたちの歩みも、違って当たり前です。あせらずじっくりいきましょう。

今年も残すところあと一ヶ月となりました。年の瀬は、社会もご家庭も何かと慌ただしくなるもの。子どもたちにとっては、気ぜわしくならないよう、余裕を持って行動したいものです。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・友達と一緒に、同じ遊びをする楽しさを味わう。
- ・冬の行事に興味をもち、喜んで参加する。

《4歳児：こあら組》

- ・簡単なイメージやルールを共有しながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- ・冬ならではの行事や季節感を、友達と一緒に楽しむ。

《5歳児：いるか組》

- ・友達と共通の目的に向かって意欲的に取り組み、充実感や達成した満足感を味わう。
- ・冬の自然や年末の行事に関心をもち、遊びに取り入れて楽しむ。



登園時間のお願い

登園時間は、9:00～9:10です。安全管理のため、らくだ門を9:10に閉めます。

これから寒さが日ごと増し、起床や朝の支度が遅くなりがちですが、早寝早起きを引き続き心掛け、健康的な生活を送りましょう。